

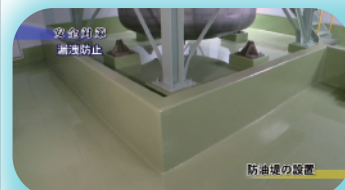
■ 北九州 PCB 処理事業所では様々な安全対策をおこなっております

●漏洩対策



不浸透性の塗床

PCBを取り扱う区域の床面はPCBが染み込まない為の塗床を使用しています。



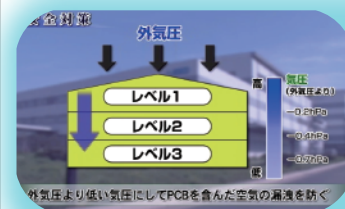
防油堤の設置

セクション毎に防油堤と呼ばれる仕切りを設けています。



オイルパンの設置

PCBを取り扱う各機器の下にはオイルパンを使用しています。



負圧管理

室内の気圧をPCB管理レベルに応じた負圧にすることで、PCBを含んだ空気が建屋の外に漏れないようにしています。

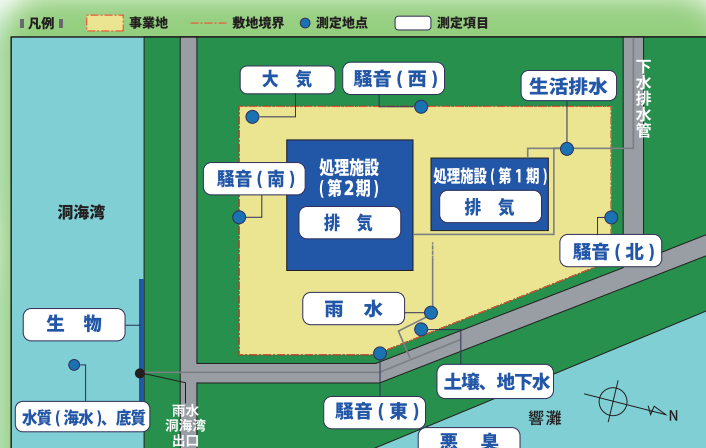
●地震対策



感震装置

地震を感知して機器類を自動停止させる為の感震装置をとりつけています。

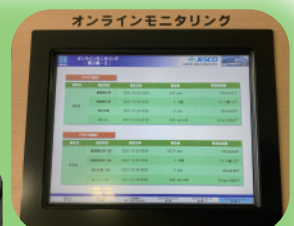
●モニタリング



環境モニタリング

定期的に外部の専門業者が測定を行い、異常等がないか詳しく分析する環境モニタリングを年に数回行っております。

オンラインモニタリング



PCBや有害物質の濃度を日々監視し、排出基準を満足していることを確認します。

施設自体は、建築基準法で定められた基準を上回る耐震構造で地震や台風といった自然災害も考慮した建築になっています。

★お知らせ

昨年度の事業活動に係る環境配慮等の状況をとりまとめた「環境報告書2021」を9月27日に公表しました。詳しくは、JESCOホームページをご覧ください。

<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/index.html#anchor03>



【連絡先】

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO) 北九州 PCB 処理事業所

[所在地] 〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町1丁目62-24

[連絡先] ☎ 093-752-1113 [HP] <https://www.jesconet.co.jp/facility/kitakyushu/>

アザラシの「びーちゃん」



北九州 PCB 廃棄物処理事業だより (No.9)

令和3年12月号



■ 大規模な点検・補修工事の実施

安全を最優先で処理を進める当事業所では、日々のメンテナンス作業に加えて、毎年1回、大規模な点検・補修工事を実施します。

今年も、10月中旬から1ヵ月半の期間をかけ、期間中の操業を一部停止し、延べ約2,000人の作業員による徹底した設備点検や部品交換、補修工事を行い、更なる安全操業を目指しています。

■ 安全大会を開催

11月1日、上記の定期点検の一環として、作業を行う関係各社から総勢135名が参加して「安全大会」を開催しました。

大会の冒頭に、「作業の無事故・無災害」と「新型コロナウイルスの感染防止の取組み」の2点について、事業所長から注意を呼びかけました。

更に、施工会社を代表してかんでんエンジニアリング(株)の社員から決意表明がなされ、最後は安全スローガンを参加者全員で唱和して締めくくりました。



全員で安全スローガンを唱和

安全スローガン

「お互いに注意し合える仲間と職場 みんなで目指そうゼロ災害」

■ 定期点検作業員の抗原検査を実施

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の一環として、施工業者の作業員を対象に、事業所内に用意した特別会場で、産業医による抗原検査を実施しています。抗原検査で陽性が出た場合は、速やかに、提携しているクリニックでPCR検査を受診して頂きます。

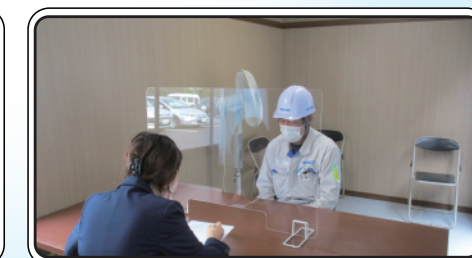
今後も、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めてまいります。



受付の様子



抗原検査会場

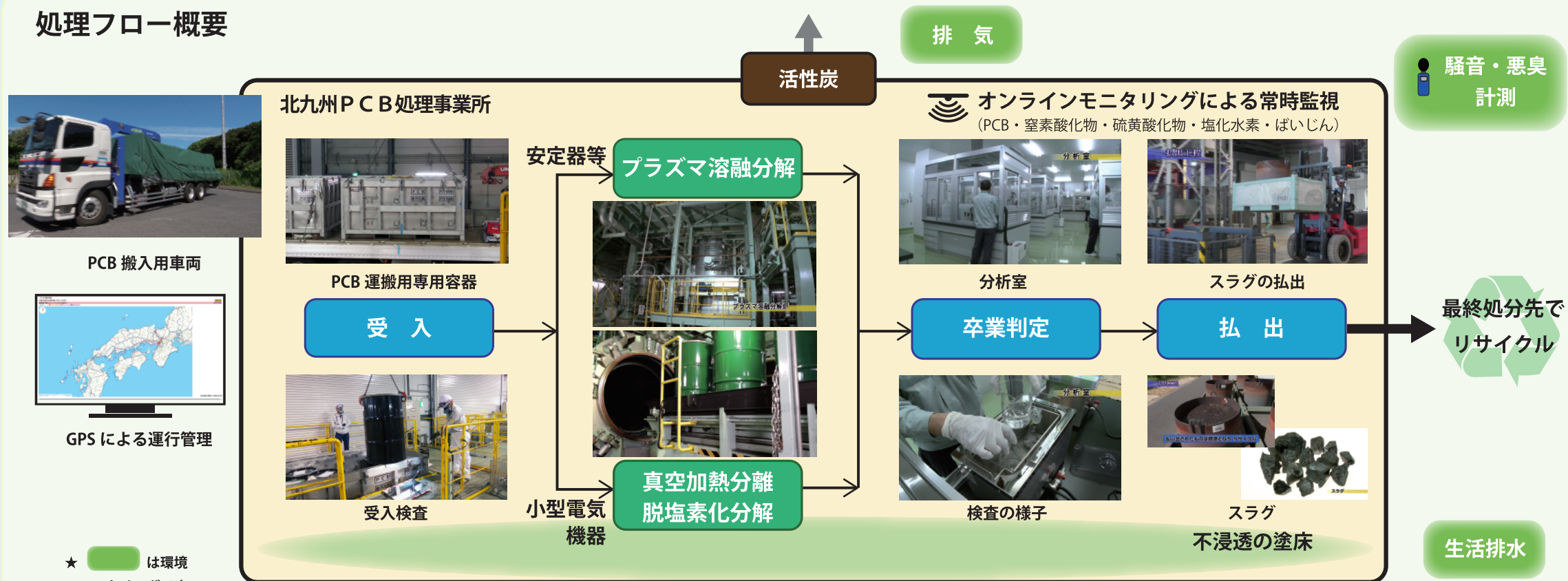


問診の様子

■ PCB 無害化処理工程の概要 ～北九州 PCB 処理事業所では周辺環境に配慮し、安全を最優先して PCB の処理を行っています～

安定器等の PCB 含有の汚染物については、ドラム缶ごとプラズマ溶融分解炉で溶融分解しています。3Kg 未満の小型電気機器については、真空加熱分離炉で PCB を分離し、回収した PCB を脱塩素化分解により、無害化処理を行っています。排出される処理物は全て、払出先でリサイクルをしています。

処理フロー概要



※PCB無害化処理工程では水は使用していません。
※当事業所から出る水は生活排水(トイレ・洗濯など)のみで、下水に排出しています。

～詳しくお知りになりたい方は～

★事業所見学受付中

北九州PCB処理事業所には「情報公開ルーム」、
「見学者通路」を設置しており、見学を随時受付けています。

見学時間

9:00～16:30(土日祝日を除く)

見学のお申込み・お問合せ先

Tel 093-752-1113

※お電話の際は見学の申込みとお伝えください。

★ホームページで公開中

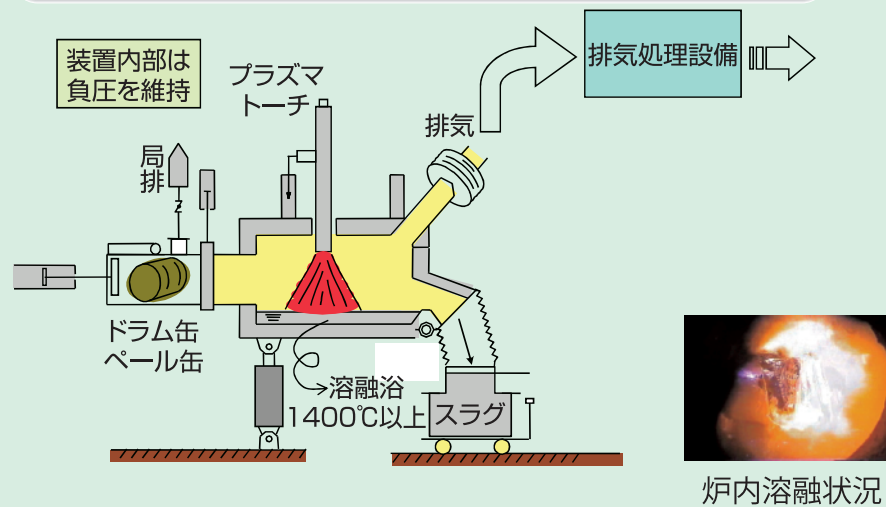
ホームページでは、無害化処理について詳しく説明しています。
是非ご覧ください。



URL: https://www.jesconet.co.jp/facility/kitakyushu/outline/outline_02.html

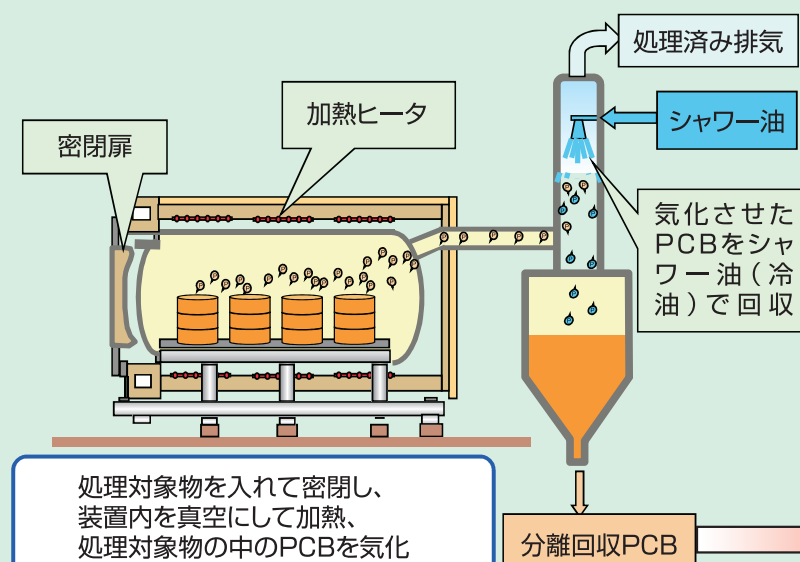
各処理方式の概要

プラズマ溶融分解の概要



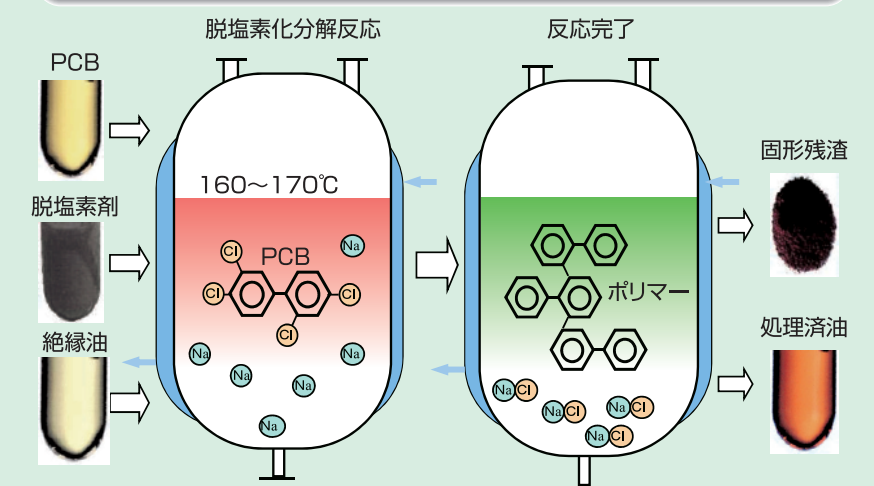
安定器などのPCB含有物を、15000℃以上のプラズマ(一種の電気エネルギー)を照射し、ドラム缶に入れたまま溶融してPCBを分解・無害化します。

真空加熱分離の概要



真空状態の炉内を加熱することにより、機器や部材の中のPCBを蒸発させます。更にガス状になったPCBを循環油に接触させて回収し、そのPCB油を次の液処理工程へと送ります。

脱塩素化分解の概要



真空加熱分離装置で分離回収されたPCB油を化学分解させる処理工程です。具体的にはPCBの中の塩素原子をナトリウムと結合させて「塩(しお)NaCl」を生成させ無害化します。